



なかよしメール 9月

洞爺湖町子育て支援センター TEL 0142-76-2008

メールアドレス kosodate.center@town.toyako.hokkaido.jp

令和6年 9月1日

北海道とは思えないほどの暑さとジメジメの8月。

それでも最近、朝夕めっきり涼しくなり季節の変化を感じますが、日中は、まだまだ暑い日が多く、いつの間にか体力を奪われ、疲労感をもらします。しっかり食事をとり生活リズムを整えていきましょう。

子育て支援センターの開設や保育所開放では、残暑をもう少し楽しみながら園庭で遊びたいと思いますので、着替え、水分補給物、タオル、帽子など持参するようにして下さい。涼しい日にはお散歩にも行きたいなあと考えています。

「親子ふれあい遊び」

25日(日)に夏祭りを行いました! 盆踊りの曲に誘われ、たくさんのお友だちが遊びに来てくれました。ポーリングや金魚すくい、ひも引きに手作りうちわを作り縁日を楽しみました。



防災に 備えよう

8月6日のセミナーは有珠火山マイスターの佐々木さんを講師に招き災害時の防災対策のお話を聞きました。参加したお母さん達からは「有珠山の噴火について改めて考える機会になった」「準備をしておかなくては」「避難所の話が良かった」などの声が聞かれ、お母さん達の防災意識も高く真剣な表情で聞いていました。



『9月の予定カレンダー』

日	月	火	水	木	金	土
1	2 開設	3 開設	4 開設	5 開設	6 本町保育所開放	7
8	9 開設	10 子育てセミナー③	11 開設	12 開設	13 桜ヶ丘保育所開放 (計測)	14
15	16 敬老の日	17 開設	18 開設	19 開設	20 洞爺保育所開放	21
22 秋分の日	23 振替休日	24 親子ふれあい遊び 「自然物で ものづくり」	25 開設	26 開設	27 入江保育所開放	28
29	30 開設					



『今月の親子ふれあい遊び』は「自然物でものづくり」

自然物を利用して、何か素敵な物を作ってみませんか？

講師：財田自然体験ハウス
自然体験委員 黒田 将義 氏

日時：9月24日（火）
10：00～11：30

場所：洞爺ふれ愛センター

持ち物：着替え、タオル、水分補給物（水か麦茶）

☆電話での申込みも受け付けています。

10月の親子ふれあい遊びはハロウィンの製作を
予定しています。



『ことば』って面白い

0、1、2歳時期は、ことばを獲得する大切な時期です。知っておきたい関
わりのポイントを紹介します。

意味のある言葉を話す前から、子どもは快・不快を伝えようとしていたり、人を
求めてきます。信頼関係を築き人と人との関わりが、心地よいという経験を積
み重ねていながら「ババ」「アプブブー」「アムアム」などの喃語を発するよ
うになります。

《かかわりのポイント》

■愛情を込めて応じましょう

赤ちゃんは全身を精一杯使い、何かを伝えようとしています。その言葉にな
らない言葉を受け止め、あふれる愛情を込めて精一杯応答していきましょう。

■マザーリーズを意識して見ましょう

赤ちゃんに話しかける独特な語りかけ方を「マザーリーズ」と言います。

- ①少し高い声で話す。
- ②抑揚を大きくつけて話す。
- ③同じことばを繰り返し話す。
- ④ゆっくり間を取って話す。
- ⑤微笑みながら話す。

生まれながらにして赤ちゃんは、マザーリーズを聞くと、嬉しいと感じる聴
覚を持っていると言われています。

およそ1歳くらいになると、しきりに指さしをするようになります。

■ことばで返しましょう

子どもの指さしに対しては、大人が共感、ことばで返すことが大切です。「ほ
んどだ、あそこにあったね。」「おやつもうひとつたべたいね。」「お散歩してい
るね。かわいい犬ね。」と言葉にならない言葉であっても、大人が言葉で応じ
ることで「会話」が成り立ちます。 （あそびと環境0・1・2歳引用）

10月はことばの第二弾として「話ことばのはじまり」を掲載したいと
思います。